

(博士後期課程) 化学・環境・生命工学専攻 アドミッション・ポリシー

—

研究科・専攻ポリシー

化学・環境・生命工学に関わる技術的基盤や研究遂行能力をさらに高め、さらに幅広い工学的見地から自立的に課題解決を遂行できる高度専門技術者・研究者の育成を行う。また、これらの活動に対して、情報の受発信を円滑に行い、リーダーシップをとりながら課題発見から解決に至る過程に携わることができる能力を高めていく。

<求める人物像>

- 化学・環境・生命工学専攻博士後期課程の教育目標を理解し、その実現に対して努力できる人
- 化学・環境・生命工学専攻についての技術基盤をもち、他分野との融合的な取組に柔軟に対応できる人
- 自らの考えや研究の意義づけ、状況把握に対して的確に言語表現ができる人